

## センター坐り込みは止まる

七月十八日より国立身障センターの在所生は一せいに授業放棄に入り翌十九日から同センター玄関前において無期限の坐り込みを続けるもようである。

原因は昨年東一病院と兼務になつてゐる和田博大医博のセンターにおける手術がおこなわれてゐないためである。

二十日 社会党・共産党議員の仲介により所側と話し合ひを統けているが難行している。

二十一日夜、厚生省社局長來所、代表者と会う。

二六日社会労働委員会に取り上げられる模様たゞ我々としては昨年の六月にみられた身障者の卒直な訴えが外部のいわゆる左翼団体等の変形的闘争にかからぬよう自主性のあるし合いでによる解決を希望していく。

二十四日 社会労働委員会に取り上げられる模様

たゞ我々としては昨年の六月にみられた身障者の卒直な訴えが外部のいわゆる左翼団体等の変形的闘争にかからぬよう自主性のあるし合いでによる解決を希望していく。

石橋記

七月の例会は、山北会長の所にそこの一室を借りて生活しているかなり重障であまり出歩けない会員がいるので、十七日にそこへ皆が集つて開かれた。

横浜や川崎等の中心地から少々はなれている所なので集りが悪いのではないかと心配したが、反対にいつもより集りがよく、総勢十二人となる(これも会長の人情のいたすこと

ろか?)。

初めての参加者もるので自己紹介をした

訂正

前号にお知らせしましたキャンプの費用の件ですが、広報部が書き間違いました。

千百円とあります、千五百円の書きまちがいでありますので御了承下さい。

## 編集後記

今年は、私達の身体に悪条件を梅雨が長く続きますが、皆様何如おすごしのことですか。

広報部では、星野さんが全快されて、明かに中ではありますが、一層頑張って、明かさざるやつております。

今回も、私たちの社会性について、編集部では、星野さんが全快されて、明かに中ではありますが、一層頑張って、明かさざるやつております。

考や「ろく」のど意見をおよせ下さい。

今回も、おたよりにご返事をつけました。

一人の考え方述べ、あうことによって、少しだでもなくさめあって、会の発展のために、助けあって、とり入れていただきたいと思います。

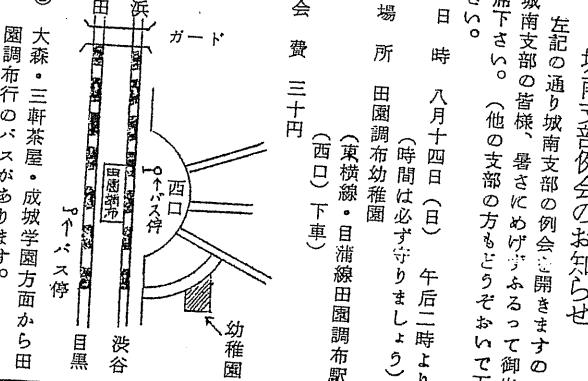
※ 原稿をお寄せ下さいて感謝しております

同じ方が多くなつてしまします。もっと多くの方々の投稿をおまちしております。

次のご切り八月十日まで

中村

※※※※※※※※※※



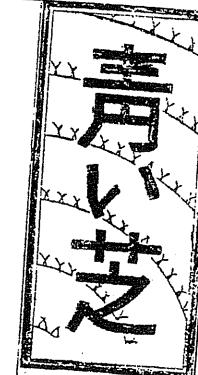
左記の通り城南支部の例会を開きますので、  
城南支部の皆様、暑さにめげずふるつて御出  
席下さい。(他の支部の方もどうぞおいで下  
ささい。)

日 時 八月十四日(日) 午后二時より  
(時間は必ず守りましょう)

場 所 田園調布幼稚園  
(東横線・日浦線田園調布駅  
(西口) 下車)

会 費 三十円

○ 大森・三軒茶屋・成城学園方面から田  
園調布行のバスがあります。



16 50  
41.8.20

印責任者集	伊藤田谷区豪徳寺一の一へ0-0-6九
刷三	社会福祉事務団体
報社	日本脳性マヒ者協会
部	芝の会
三	三〇〇 へへ〇九

会報四十九号の事務局便りで述べた、事業なりました。

つきましては、会員諸氏の御支援をお願いする次第です。

この度劇団「雲」の御好意によりまして観劇会を致します。

(貢参考) 会報四十九号の事務局便りで述べた、事業なりました。

つきましては、会員諸氏の御支援をお願いする次第です。

この度劇団「雲」の御好意によりまして観

劇会を致します。

(貢参考) 会報四十九号の事務局便りで述べた、事業なりました。

毎月20日発行 1部

先日、福祉新聞「富士新報」に次のようないいことが書かれていた。

「戦傷者は、おれたちは國のため勤めていた障害者になつたのだから、一般の障害者とはちがうのだと云ふ。ろうあは外見では身障者と判らぬといふことで、肢体不自由者等

に對して奇妙な優越感を持ち、肢体不自由者等は肢体不自由者の中で、自分より状態の悪い障害者の者を見下げる態度をとる。ところどころ多く見られるが、このよくなじとでは身障者は大同団結はほど遠く、身障者運動の発展は望めないと」。

この、身障者が他の身障者に対してもおかしなつては、前号で金沢恒君も触れていたが、実際、このよくなじとはしばしば見られる現象である。そして、このことから「姑娘性」と「島国根性」という二つの語を想起させられる。

この二つの現象とも、結局はこせこせした

小さじ偏狭な心からつくり出されるものである。この偏狭さを克服しない限り、たしかに、身障者全体の力強い運動は起り得ないだろうし、また、片隅で起された運動が野火のように全体に拡がることもないだらう。

いま、運動が拡がらないと云つたが、それには、自分には関係ないから応援しないといふ偏狭さもあるが、運動を始める側にも、その運動が身障者全体の中でどのような価値がある普遍的なものにするかを考えることを忘れて、一部の者たちの目先の利益を追うとして偏狭さがある。(これは身障センター問題の運動にも見られる)

この偏狭な心は社会や家庭、自分自身、教育その他いろいろの要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さであるといふことを少し言つておきたい。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

育その他の要素によつてつくられたのだろうが、その大きな要素の一つは日本人の偏狭さである。

公演日 九月二十八日(水)  
開演 午后六時十五分  
終演 午后九時三十分

場 所 読売ホール (国電有楽町)

料 金 4席=1,000円  
だしもの ドン・ジョン・ショーン

来日演出現代フランスのオーラン  
岸田今日子 ジャン・マルキュール  
西沢 利明 広村 芳子

出演 山崎 努 小池 朝雄  
岸田今日子 高橋 昌也  
西沢 利明 広村 芳子  
脚本 大庭の分裂、政黨の派閥争い等々全  
ながもつと大きな心を持つないのである。

注文・問い合わせは 第二十九回0-0-6九事務局



代りに云つてくれないか

金

前々号で山北兄が取り上げ、そして前号で金沢兄が論じておられる「役員には言語障害者のない人を」ということ、両氏共反駁的大がばくは少し違った角度からそれについて考えてみたい。

さて、「役員には云々」ということに金沢兄の云われるよう言語障害者に対する軽蔑感が込められて、いとすればもちろん論外であるが、ぼくはもつと実際的な面からそう云われたのではないかと思う。即ち、例えば総会開合など言語障害のひどい役員が筆弁し説明に当るのは聞きとりにくい時間もかかる。又外部への陳情や接達においてもその意を十分通じさせるのに困難を来し易い等々、結してロミュニケーションにおいて十全さを失き易いのはたしかである。そして、会が大きくなり社会的な存在になるにつれて、コミュニケーションということもより重要なことになってくると思う。（以上遠慮のないことを云つたが、ぼく自身言語障害者なのだかお許し願いたい）

尤も、言語障害のある者は努めてしゃべらなければならぬし、それによって他の同じうな者がしゃべる欲をえられ、又聞くよりもよりその熱意に打たれるとしうことはある。（その場合、ナニワブン的なことには困るのだが）何れにしろ、役員に言語

筆書のある者がいることは、それはそれなりに意義のあることだし、それ以前に青い芝として必然のことであろう。だが、ほんは思とねだ——役員が言語障害者であることを、わば会のトレードマークにしてしまってはいけない、と。そして、言語障害のある者自身（役員に限らず）、他のことを考えるならば時と場合によって「君、代りにしゃべってくんないか」と云えることが大事なことではないかと思う。と云つてそれは人情として又実際問題として難しいことかもしれない。だがそれはまた社会性ということもふれるものではなかろうか。

ところで、青い芝の会は自分達の問題について自分達で叫ぼうとの趣旨をももつて発足した。そして、そのことは今后も引継がなければならない。しかし、名もない我々が大勢して叫ぶより一人の有力な政治家の、或は社会的に名のある人の発言によつて政治が動きマスクミが取り上げるということもあるのは、悲しむべきことだらうが事実であり現実であろう。そうすれば、大局的に考えて時によりそれらのしかるべき人に「代りに云つてほしいのです。」と頼むことも又必要ではなからうか。個人個人の社会性とともに、会 자체の社会性も育てていかねばならないと思う。（以上）社会性の一つの面にすぎないであろ

の責任です。と言い切るのはひどいでしょうが、お金を残してくれる以上に、もつとましいといふか、ふつうの子の社会に小さく時からおっぱり出して泣かされ、いじめられても（そればかりでもない）きたえてくれる成人しても、ずっとラクなのにと私はいつも思うのです。そして脳性マヒの子を持つ親にいつも、お願ひしているわけです。

### 私 の 意 見

#### 前 川 一 靖

私は現在会社の寮に居りますので若い連中と一緒になって行動と共にしています。先日も連中とレストランに行き洋食を食べましたが、その時ナイフとホークの使い方に苦労しました。なにしろ始めてなものでいろいろ連中に教わりながら食べました。この様に皆んなになつかれ、前川さん、前川さん、どこへ行くにも必ず誇ってくれます。ありがたい事だとつくづく思います。

青い芝の皆さん出来るだけ世間の人達と交際してみませんか。自分から相手のふところにとびこんで、自分を評価してもらひ、かつ相手にみとめてもらう様に努力してみませんか。もちろんその時は障害者特有の気持がなくては全然ダメです。一個人の人間同志として話しあうのです。

私の意見

前川一齋

上篇

役員会報告書

八月十四日 例別役員会

出席者 山北・高垣・山口・石橋・星野  
中村・新井 (支部より寺田・山田ちひり議事)

(1) センター問題 (2) 事業基金について  
(3) 施設の土地提供のはなしについて、(4) 報報部より十周年記念のプランについて  
セントー坐りこみのその後の経過について  
寺田氏より報告あり、その要点は  
セントーが夏休みにあるので、八月五日に  
厚生省へ陳情に行き、牛丸次官・社会局長・  
橋倉センター所長・和田博美医師・社党藤原道子議員などと八時間にわたる話し合いを行  
ない

1. センターで手術することは必要であり  
そのための設備を拡充する必要がある。

2. 和田医師のセンター勤務は継続する。

3. 橋倉所長・西医療課長はセンターの業  
務に専念する。

4. 入所生の自治会を認める。

① という原則が出されて、それによりて十九日  
間に及んだ坐り込みをして、夏休み後に具  
体的な問題について話し合うことになりました。  
以上の報告及びセンター問題全体をめぐら  
ならざるで、はつきりと和田医師所長てせ  
て次のような各意見が出された。

① その原則とどうのは何ら新味のないもの  
当局側のベースになつてしまつてゐる。  
② 要求の出し方として和田医師を擁護する  
ならざるで、はつきりと和田医師所長てせ

よとが再び医務課長をせよといふ要求を出した方がスッキリしてわかりやすい、運動の持者が多くなるのではないか。

◇ この運動の根本は和田医師個人の問題ではなく、日本の医療体制の問題だ。

◇ 今回の運動では要求する側の意見のくちがいが大分あるようだ。

◇ 青い芝でもつと力を入れて応援しようとが、それなら具体的にどうすればよいかはそれに青い芝の性格上これだけにかゝりきるわけにはいかない。

◇ この運動を始めるにあたつて、他の民士団体に呼びかける前に障害者団体間でもつと徹底的に話し合うべきだつた。

以上の他にも多くの発言があつた。

(2) 事業基金を得るために、詳細別記の観劇会企画を事務局提出。一同承認。その切符料を各支部に要請することにする。

(3) 萩岡県大井川町にいる会員から土地提供の話しがあり、一方浜松の河合楽器で下請仕事があるという話しがあつて、この二つをくっつければ共同授産施設が出来るかもしけないので、その土地を見に会長が行つて来た。そこが田んぼであるとこうことに皆難色を示すが、少し考えてみることにする。

(4) 中村氏より、明年十一月の十周年に記念の本を出したいで、今から企画委員会を設けて準備して行きたいとの提案がされた。一同これを了承。委員・山北・石橋・星野・中村。

社会性について 吉田道子

私たちには身体不自由だけでなく、それが困  
になつていろいろな面でおくれをとつていろ  
言われます。これは一般論ですからまことに  
せずは読んで下さい。

現在成人してしまつた、私たちをどんな氣  
持で親は育ててくれたのでしよう。脳性マヒ  
との病名は医者も知らず、だれも見たことも  
ないへんを子をもつてうるたえ、途方にくれ  
長づるにつれ差のついてきたのを世間にしら  
れたくなかつたにちがいありません。それで  
意識過剰になり小々のことにショックをうけ  
口がまわらざよた／＼していた私たちを外に  
出ると転ぶから、はじめられるから、好奇の  
目にさらされるのは可笑そうだと（実さい自  
分が辛いので）友だちもなく学校にもいかせ  
ませんでした。それで行く先のことはか  
り心配して自分が死んだらどうなると、先ず  
親自身の不安やら不快やらで過ぎたようです。  
私たちの多くはおくれながらも日常生活  
が出来るようになり、人並に喜怒哀楽の感  
情を持ち、希望をもつて何ら健常者と変りあ  
りません。でも社会性となると大切な発達の  
時期に親のかばいすぎというか、感情という  
かそのために身体の発育様は育たなかつたよ  
うです。身をもつて会得していく機会がない。  
又は少なかつたので脳性マヒになつたのに  
いは親の故ではありませんが、土井義昌

## 中央支部例会のおしらせ

金沢 恰

支部の皆さんお元気ですか。猛暑を過ぎたところで例会を開くことにしました。夏バテなど早くふつとばして出席しましよう。

日時 九月十八日(日)午後一時より  
場所 港区育山南町六の二  
会費 三十円  
議題 今後の支部活動について  
十一月 勉強会  
十一月 新宿御苑  
一月 新年会

## 一 会 員 よ り

前略 僕はこの前一度たよりをひせてもらつたことのある重症者ですが、「あの方を見た」とつて川崎市〇〇の方と、大阪市の女性からあたよりをいたゞきました。文通するお友達ができたので大へん喜んでおります。お二人は前田さんと佐藤さんです。ところでの前書きなかつたのですがきよは、みをさんに少し聞いてほしこあるのであるがないかでしてそれもほんの五・六秒

しょくが悪くてたまらないのです。そしてお医者さんから薬をもらつて三年ほどのんだのですがのんびりあいだと、あとしばらくはよかつたのですが、このごろ又薬をのまなくてはいけなくなつたというわけです。どなたか僕と同じような経験のある方は、いらっしゃらないでしょうか。この脳性マヒのてんかんはほかのてんかんと違がついて脳の一部に傷があるためおこるらしく百科辞典を見ると、「脳性マヒにはてんかんがつきものだ」と書じてありますし、テレビ・ラジオなどでもそういつてますからそのようなものがおこつてきても、不思議でもなんでもないわけです。たゞてんかんといわれていますからくは世間では遺伝するといわれていますから父や母は脳性マヒのてんかんは遺伝しないことは、わかつているのですが悪く解説されるところからくしてしまいます。ところが僕はそのようなことも会員の皆様にだけはかくしておきたくないのですから今こゝに、おたよりさせていたゞいたしたいです。ですから会員の読者の方々は、ほかえはなるべくいわぬいほしいのです。なにとぞよろしくお願ひ致します。それからもし僕と同じようなお方がいらつしやるのでしたら、こちらへお返事は結構ですから、青い芝の会報を通じてお返事をのせていただきたいのです。

なにとぞよろしくお願ひ致します。  
ではさようなら

◎当会の会報も五十号になつてしましましたが、あまり変りばえもせずにここに迎えた事を申訳けなく思つております。今後は出来るだけ頑張つて行きますので、変りなく御支援を願つてやみません。  
◎キャンプの報告は賛助会員の上さんの御協力を得てここにのせる事が出来て感謝しております。来年はもっと多くの方が参加下さい。

◎先号のおたよりの中の住所 和歌山市山の山がおちでいましたので訂正下さい。  
◎原稿のご切り九月二十日まで

中村

## 編集後記

金沢 恰

ない人、そうゆう人には五年・十年頑つきあわせていても自分をわかってくれません。又初対面でもすぐ自分を理解してくれその場で交友関係が出来ます。その人達に好かれるために、常識的な事、日常生活の話題、新聞、雑誌等から知識を得る事が大事だと思います。

会社の連中は、若い者は若い者同志でいつもかたまっていますが、私は若くもない又そんな年配でもないので、どちらもすきな職場では明るくはがらかに皆にかわいがられることが大事です。(塗装工)